

<回覧>

令和3年（2021年）3月12日

氏子各位

宗教法人 大在家八雲社 総代 稲垣博正

不動祭のお知らせ

氏子の皆様におかれましては、禍下ではありますが、ようやく冬が緩む季節となり、コロナには十分に留意しながら、健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。

お陰様で初午祭も、天神祭もそれぞれ新しい参拝者のご祈祷参列もあり、無事終えることができました。

3月には以下の祭礼行事を執り行いますので、ご案内申し上げます。
不動明王の背中の か る ら (毒を食う鳥) えん 迦楼羅 焰 でコロナの毒が焼かれますように。

お繰り合わせの上、ご祈祷に是非お越し下さい。尚、なおらいは時節柄お手渡しのみとなります。

○ 不動祭

令和3年3月28日（日） 18：30 ～ 御祈祷 約20分

不動明王は、右手の俱利伽羅(くりから)剣で私たちの心の迷いを断ち切り、左手の羅索(けんさく)という縄で邪悪な心を縛りあげる時、弁髪を振り乱して恐ろしい形相になります。

八雲社の石像の不動明王は文政十一年（1828）頃から背中の焰で大在家や太田窪の私たちの煩惱や様々な「毒」や「厄」をずっと燃やしてくれています。最近、木彫りの不動明王が一体、人知れず神社に寄進されていました。一刀三礼（一彫り毎に三度礼拝して作られた）の尊像として、疫病退散の援軍に來られた令和の立像として摂社にお祀りしました。

ご出席の有無をお知らせください。

大在家八雲社 総代 稲垣博正

以上